

知財の広場

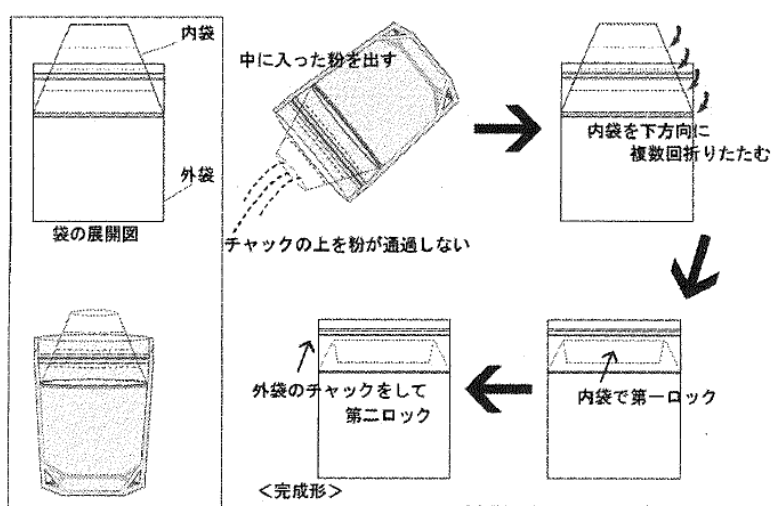
全日本学生児童発明くふう展の作品紹介

公益社団法人発明協会が主催する「第80回全日本学生児童発明くふう展」にて、内閣総理大臣賞を受賞された内容をご紹介します。

内閣総理大臣賞を受賞されたのは、神奈川県小学校6年生の嘉手納杏果（かでなももか）さんが発明した「しまるん」です。既に、特許を取得されています。

その内容は、外袋の中にチャックより上方に伸びる内袋が設けられたもので、袋内の中身（粉もの等）を取り出す際には、中身が内袋内を通過するので、チャック自体に中身が付かないものです。そして、中身を取り出した後は、内袋を数回下へ折り畳み（第一ロック）、最後にチャックを閉じる（第二ロック）で2重に閉じることができ、次に中身を取り出す際にもチャックに中身が付着しないものです。

嘉手納さんが日頃不便に思っていることを解消するために、具体的な解決手段（アイデア＝発明）を生み出したことは素晴らしいことです。「必要は発明の母」と言われています。仕事や日常の不便、不具合、問題点を、ちょっと一休みして、考えてみませんか。大発明に結び付くかもしれません。



特許第 6850389 号取得済

((公社) 発明協会「月報はつめい」第 674 号より引用)

吉井映滋 (知財ナビゲーター)